

MESSAGE FROM THE PRESIDENT

令和元年度卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。希望と緊張の中に、身震いをしながらも今日の日を迎えていることと思います。

卒業後の第一歩はここから始まります。重要なことは自分の理想、希望を目指すなかで、今まで何がうまくいかなかったのかを振り返り、今後それを克服するために何を努力し、学んでいくのかです。失敗や不十分な努力を後悔する必要はありません。皆さんには、社会人として50年以上の十分な時間があります。反省と挑戦は次の成功の可能性を必ず高めてくれます。先輩として私が断言できることは、まずは卒業後10年間、これまでの経験を成功に生かすために、精一杯学び続けることです。

皆さんは、一人で生きていくには極めて困難な世界に暮らしています。しかし人は社会を形成した時点で、一人で生きることを選択しなかったということですから、一人で生きることは元来困難なのです。まずは自分のために頑張ってください。するとその先で家族や、友人のため、そして会社のため、地域のため、人類のため、地球のため、と世界を拓けていけるようになります。これから生きて行く社会は、今後大きく変容していくと予想されています。そのような世界で生きがいを持って生きて行くために、是非とも社会への貢献を考えながら、活躍してください。

長崎大学は皆さんを校友として一生つながりを持ち、支え続け、また皆さんから支えられ、社会に役立つ大学として生き続けます。長崎大学を卒業していく皆さんにとって誇れる大学となることを約束いたします。長崎を離れる皆さんも4年間または6年間学んだ本学を誇りとして、いつでも学び直しに、また懐かしい恩師との語らいや後輩の激励に立ち寄ってください。長崎の港、山、空が皆さんを温かく迎えるでしょう。これからの皆様の豊かな活躍を祈念します。

長崎大学長 河野 茂

CHODAI DOSO
2020

学び続ける

失敗を後悔する必要はない。

反省と挑戦は次の成功につながる。